

振興基本計画 地区提案事業検討シート

平成25年度

No. _____

No.	分類	提案地区	提案事業	事業内容	担当課	関連部署
054	公園緑地・自然・環境	豊丘	里山、ホタルの保全	・里山の維持管理（樹林地の保全） （提案箇所は、豊丘字八町地内 八町池下流地域）	環境課	産業振興課

I 実現性の検討

【判定欄】○:解決可能 ×:解決不可能 △:判断できない を記入してください。

	課 題	判 定	理由又は対応策	実現性判定
実現可能性	<input type="checkbox"/> 法規制		建築基準法（施設）、農地法（農地転用）、自然公園区域内（普通地域）等	1 実現可能 2 実現の可能性が高い 3 条件次第で実現可能 ○ 4 実現に相当の困難を伴う 5 実現不可能
	<input type="checkbox"/> 財政	△	里山保全のための活動拠点の整備水準や活動内容により大きく異なるものとなる。 参考：美浜町「町民の森」（河和） 8.3ha 事業期間：平成12～15年度 土地：町有地及び民有地 借地 （絆の森整備事業 県事業 負担割合 国 1/2 県 1/5 町 3/10） 里山林、散策道、展望台、体験広場等整備	
	<input type="checkbox"/> 実施主体	△	里山保全の計画策定や保全活動を実際に行う活動主体としてボランティアによる組織を形成し、運営していく必要がある。	
	<input type="checkbox"/> 住民合意	△	広大な里山の保全活動を展開するには、地域住民等の参加協力が大きな要素であり、里山づくりの必要性の理解を得なければならない。	
	<input type="checkbox"/> その他	△	活動実践地区の土地所有者との間にトラブルが生じないよう土地使用貸借や賃貸借契約等を締結することが防止につながる。	
			—	

II 有効性の検討

【判定欄】○:有効性が高い ×:効果がない、又はきわめて低い △:判断できない を記入してください。

	項目番号	関連する施策又は生活課題	判 定	対 策	有効性判定
有効性	<input type="checkbox"/> 事業効果	総計113-②	○	下刈りや除伐等の適切な保全管理を行い、自然環境を活かして手入れをしていくことで、災害の防止や体験学習の場として利用される。	1 きわめて効果が高い ○ 2 効果が高い 3 効果が認められる 4 ほとんど効果が認められない 5 効果がない
	<input type="checkbox"/> 生活効果	生活 7、15	○	毎日の生活により蓄積するストレスをハイキングや自然観察等により自然環境の中で解消し、リフレッシュされ、地域交流の場になる。	

III 総合評価

	評価・判断に係るコメント（緊急性、関連性について、特に考慮すべき点など）	事業区分	総合評価
総合	かつて里山は、生産の場として所有者等により維持管理され、望ましい状態で存続されていたが現在は、所有者だけによる里山の保全に困難を生じている。 広大な里山を行政が買収し、保全・管理をしていくことは、財政的にも人材の確保においても不可能である。一方では、里山の自然への関心が高まり、自然とのふれあいを通じて学ぶ機会や関わりの場を求めたりする欲求もあり、里山の所有者、地域住民、行政等の連携により里山保全活動を進めていくことは、重要であると考えられる。 特に実際の保全活動を行うにあたっての重要な要素は、「住民参加による豊かな里山づくり」であることを念頭において、管理・活用について慎重に検討しなければならない。	1 地区重点事業 2 緊急主要事業 3 他事業関連事業	総合A... 有効性・実現性ともに優れている事業（いずれも1又は2） 総合B... 有効性・実現性のいずれかが優れている事業（いずれかが1又は2） 総合C... 実現性・有効性ともに低い事業（上記以外） B